

令和元年 9 月 4 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

議会運営委員会委員長 千葉 幹雄  
外16名

### 議員派遣結果報告書

令和元年 6 月 21 日に決定された議員派遣について、次のとおり報告します。

#### 記

- 1 派遣名 北海道町村議会議員研修会及び先進地視察調査
- 2 目的 議会活動に必要な知識の習得及び情報収集を行い、議会機能向上に資するため。
- 3 派遣場所 札幌コンベンションセンター（札幌市白石区）北海道町村議会議員研修会[北海道町村議会議長会主催]  
札幌市、千歳市[先進地視察調査]
- 4 派遣期間 令和元年 6 月 25 日～令和元年 6 月 26 日（2 日間）
- 5 派遣議員 17 人
- 6 派遣内容

#### 【北海道町村議会議員研修会 6/25(火)】

##### (1) 内容

講演 演題 『どうなる？今後の日本政治』

講師 政治評論家 有馬晴海 氏

演題 『地方議会は変わるか

～議会はどう変わるか、自治体をどう変えるか～』

講師 中央大学名誉教授 佐々木信夫氏

##### (2) 所感

有馬氏は、日本は①少子高齢化、②財源不足、③輸出できる資源がないことの 3 点が問題点と指摘し、日本の先進医療技術の事象を例にその打開策や、7 月の参議院議員選挙に向けた動きなどについても講演があ

り政局の展望についても理解を深めた。

佐々木氏は、地方分権による国と地方の主従関係の消滅により、地方議会に求める期待と可能性について具体的事例により講演された。議会の権能の強化について取組を進める必要があることを強く実感した。

#### 【札幌市 6/26(水)】

- (1) 視 察 項 目 札幌オリンピックミュージアムについて
- (2) 視察の目的 本町におけるオリンピックのまちづくりの参考にするため札幌オリンピックの記録などを展示する施設を視察し、今後において取り組むべき事項を調査するため。
- (3) 視 察 概 要 札幌市の「札幌オリンピックミュージアム」を視察した。
- (4) 内 容 アジアで最初の冬季オリンピック開催を伝承する施設として「札幌ウインタースポーツミュージアム」として2000年(H12)にオープンした。2017年(H29)冬季アジア札幌大会の開催に合わせ、施設をオリンピックの歴史や感動を身近に体験できる施設としてリニューアルし、「札幌オリンピックミュージアム」と施設の名称を変更。オリンピックの歴史、競技の疑似体験のほか、競技用具の展示、映像が映し出されている。
- (5) 所 感 歴代冬季オリンピックで活躍した選手の用具展示や各大会のメダル・写真を通してその功績と競技やスポーツの歴史について学ぶことができた。町内出身オリンピックの功績を讃える手法の一つとして、取り組む必要があると感じた。

【千歳市 6/26(水)】

- (1) 視察項目 千歳市防災学習交流センターそなえーるについて
- (2) 視察の目的 いろいろな災害の疑似体験を通じ、防災に対する意識を高めるため。
- (3) 視察概要 千歳市の「防災学習交流センターそなえーる」を視察、体験し施設長からの説明を受けた。
- (4) 内 容 災害を「学ぶ」「体験する」「備える」をキーワードに主に地震と火災の疑似体験を通じ防災に関する知識や災害が発生した時の行動を学ぶことができる施設。防災講座、救急講習及び自主防災組織の訓練など防災学習の拠点施設としても活用されている。
- (5) 所 感 地震、火災避難体験により、災害時における身の安全を確保する対応について理解を深めることができたことはもとより、知識の重要性を再認識することができた。災害時への対応については、平時からの繰り返し訓練確認等を行うことにより安全性を高めることができるなど、取り組むべき課題などについて示唆を受けた。



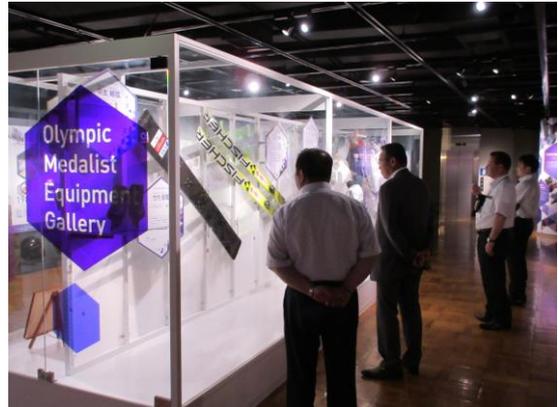
6/25 コンベンションセンター



6/25 コンベンションセンター



6/26 札幌オリンピックミュージアム



6/26 札幌オリンピックミュージアム



6/26 千歳市防災学習交流センター



6/26 千歳市防災学習交流センター

千歳市の概要

- ・人口 96,565 (北海道内第10位) 31.4現在
- ・面積 595km<sup>2</sup> (東京23区とほぼ同じ)
- ・面積の80% 山林、湖沼、原野、雑木林
- ・産業別人口 約48,000人 (公務、卸 小売り、サービス業 83% 製造業は急激な伸びを示している)
- ・工業出荷額 全道4位  
苫小牧、室蘭、札幌、千歳
- ・千歳市職員数 約1,000人